20120626

cremo

June 2012 ものづくり教室

DogTag

アルミ板を加工し、アルミの質感を活かしたドッグタグを作成します。
今回の教室を通して、

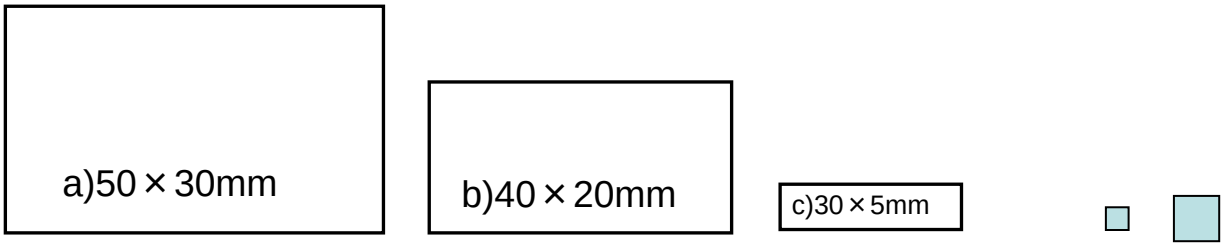
ボール盤　やすりがけ　刻印

について学びましょう。

材料

材料と寸法の解説をします。

・アルミ板(厚さ2,0mm)、1枚



寸法　　文字

※皆様には1種類を選んでいただきます。

※1文字3mmと5mmのアルファベットと数字をそれぞれの範囲の中で打つことが出来ます。

使用機械・器具

ドッグタグを作る際に利用する機械・機材を簡単に解説します。

・コンターマシン ※

木材や金属を切削する工作機械です。 アルミ板を適当な大きさに切る際に使用します。

・卓上ボール盤 ※

木材や金属に穴を開ける工作機械です。アルミ板に穴を空ける際に使用します。

・刻印セット

アルミに文字の刻印をする際に使用します。

・ハンマー

アルミに文字の刻印をする際に使用します。

・組やすり

バリ取りをする際に使用します。

・金やすり

ドッグタグの角の形を整える際に使用します。

・紙やすり

製作したドッグダグの表面をきれいに磨く際に使用します。

※の付いている機械を使用する際には、必ず保護メガネを装着して作業します。

作業内容

1. ケガキ

作りたい寸法をa)～c)から選び、枠をケガキします。同時に、紐を通す部分のケガキをします。

図1. ケガキ

2. 切り出し

ケガキした部分をコンターマシンで切り出します。

図2. 切り出し

3. 穴あけ、バリ取り

卓上ボール盤で穴を空けます。空けた穴にはバリが残っているので、金やすりで取ります。

図3. 穴あけ、バリ取り

図4. 金やすり

4. 金やすり

金やすりで不要な部分を削り、形を整えます。万力で固定すると作業しやすいです。

5. 紙やすり

形を整えたら紙やすりで側面と表面を磨きます。表面は目の細かい紙やすりだけで磨きます。

図5. 紙やすり

6. 文字を刻印

刻印セットの中から好きな文字を選び、ハンマーで打ち込みます。文字のバランスを整えて、垂直に刻印しましょう。

図6. 文字を刻印

7. 洗浄と完成

アルミを水洗いし、紐を付けたら完成です。

おわりに

ドッグタグの作製お疲れ様でした。満足のいく成果を得られましたか。もしかしたら、上手く刻印ができなかった方もいるかもしれません。もともとアクセサリーの刻印作業は熟練の職人さんに任されてきたものです。より完成度の高い作品を作りたい方はいつでもcremoに足をお運びください。

今回作製したドッグタグ以外にもcremoで作れるものはたくさんあります。皆さんのアイデア次第で可能性は無限に広がります。もし、何かを作りたいけどアイデアが生まれてこないなんて人がいましたら、気軽にクルーやスタッフに声をかけてください。

コラム

◎お手入れ方法

今回のドッグタグは加工のしやすさを重視したため、アルミニウム板で作製されています。耐水ペーパーによる研磨を施しただけのアルミニウムの地肌は一般的なステンレスのドッグタグと比較して腐食しやすいという特長があります。アルミニウムの表面が腐食して見栄えが悪くなったときは、200～300番程度の耐水ペーパーで磨くことできれいにすることができます。

◎くすみの除去方法について

練りハミガキで、簡単にくすみ取りができます。乾いた布やガーゼに練りハミガキをつけて、金属をよく磨き、きれいにふき取るだけです。これはアルミニウムや銀のスプーンなどの食器のほか、金・銀・プラチナのアクセサリー類にも効果を発揮します。

(http://www.ssguide.com/souji/kusumitori.html ２０１２年６月１２日参照)

ものづくり基盤センターの愛称 cremo には，ものを創造するという意味が込められています。cremo では皆さんのアイディアを形にできる体制を整えています。ものづくりを存分に楽しんで下さい。

ホームページ　http://www.muroran-it.ac.jp/cremo/

©室蘭工業大学ものづくり基盤センター 2012